

## 実りの秋をめざして・・・

今年の夏休みも感染拡大が止まらずに、緊急事態宣言が発令・延長されるなど、子どもたちにとっては、我慢の多い夏休みになってしまいました。そのような中、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、オリンピックでは、史上最多58個のメダルを獲得しました。現在はパラリンピックが開催され、選手たちの活躍が連日続いています。無観客開催の会場も多い中、選手たちは日々精進してきた成果を見事に発揮し、応援している人たちに勇気と感動を与えました。テレビの前で熱い声援を送った人も多かったことと思います。

さて、緊急事態宣言の中、今日から学校が始まりました。最優先課題は、子どもたちの安全・安心のために、感染症対策を一層徹底しながら学びを保障していくことです。コロナ禍、大変な社会状況の中で、大人が「しんどい」と感じるということは、子どもたちにとっては、もっと窮屈を感じながら生活をしているにちがいありません。本日の全校集会では、自分や大切な人を守るために、もう一度自分たちにできる感染症対策の話や、「困ったときは、いつでも先生や大人に相談してほしい。」という話をしました。子どもたちの声なき声に耳を傾けていきながら、学校生活では、一人一人がいろいろな場面で輝いたり、学習や運動ができた喜びを感じたりできる学校生活が送れるようにしていきます。

9月は前期のまとめの時期です。小倉小学校でも「漢字オリンピック」「計算オリンピック」が開催されます。これまでの努力の成果を発揮して、ぜひメダルをめざしてほしいと思います。

暑い夏から徐々に秋らしくなり、学習や運動も充実した季節を迎えます。感染症対策を徹底しながらも、子どもたちの学びが充実し、一人一人が成長していける「実りの秋」になるよう努めていきます。



(時差登校のようす)